

ひとりのために
みんなのために

よしお通信

発行 渡辺喜夫

新発田市西名柄(下名柄)3129

TEL:22-6724

Vol. **16**
2011.8



一般質問の要旨(6月議会)

放射性物質の危機管理は！ 障がい者就労へ支援策は！

6月定例会の一般質問(2日目)にトップバッターで登壇。東日本大震災による当市の経済的影響及び放射性物質による危機管理体制について質問。併せて市内の農畜産物や水道水に放射性物質が検出された場合の対策は？又、風評被害補償の責任は？の質問に、市長は、国や県と連携し迅速かつ的確な対応を行うと答弁があった。

障がい者法定雇用率に対して市職員及び企業の雇用実態と、市の支援策について質問。市長は、職員採用試験に障がい者枠の設定や非常勤職員の積極的雇用で本年4月、法定雇用率を達成した。長期的な計画で更に障がい者雇用の取り組みを考えている。又、企業の他、農業分野における就労への情報提供に努めて行くと答弁があった。

6月定例会(9日～29日)
改選後27人の議員で審議

公明党新発田市議団は会派会長渡辺喜夫、副会長に石山洋子で6月議会よりスタートしました。

私は総務常任委員会に所属新庁舎建設に関する事案や、市行政の総合計画、行政改革、財政運営、市会計等について審査して行きます。

また、「議会運営委員」、「新発田地域広域事務組合議会議員」、「派川加治川水環境整備事業推進協議会監事」の任命を受けました。多くの市民の声を市政に届け、新発田市発展の為、諸活動に邁進してまいります。



総務常任委員会で新庁舎建設場所の選定について執行部から説明を受ける。
(7月22日付け新潟日報の写真より)

地域の安全な環境整備に陳情箇所の総点検活動



7月22日、中井地区(道賀、桑ノ口、中谷内、中田、小舟町1丁目、長畑、西名柄、下名柄)の8町内会役員と、市から地域整備部増子副部長、内山、渋谷課長補佐が同行し、各町内を巡回。排水路の蓋の設置を始め、事故の多い交差点に新たな道路標識やカーブミラーの要望等がありました。また、児童広場(小舟町1)にブランコ、すべり台の新設や街路灯の増設要望に現地を確認。皆様から頂いた声をしっかり受け止め「安心して暮らせる“まち”」へ、一歩も二歩も前進させるべく、全力で働いてまいります。